全学計算機の Visual Studio 2017 Professional でコンパイルを行う手順(2017/10月現在)

Visual Studio 2017 Professional (以下、Visual Studio と表記)を最初に起動すると、次の画面が出てくる。

ようこそ。 すべての開発者サービスをご利用ください。 サイソインして、Azure クレジットの使用開始、プライベート Git リポジトリへの コードの発行、設定の同期、IDE のロック解除を行います。 詳細の表示 サインイン(1)	Vis	ual Studio
サインイン()	ようこ すべて ^{サインイン コードの弾 詳細の見}	そ。 「の開発者サービスをご利用ください。 いて、Azure クレジットの使用開始、プライベート Git リボジトリへの 能行、設定の同期、IDE のロック解除を行います。 そ示
サインイン()	詳細の考	际
サインイン①		
		サインイン()

面倒臭ければ「後で行う。」を選択して先に進む。ただしその場合、次回起動時にも同じ画面が出てくる。 アカウントがすでにあれば「サインイン」を、まだなければ「サインアップ」をクリックして指示に従う。 以下の説明では、「サインイン」したか「後で行う。」を選択したものとする。開発環境の設定の画面が現れたら、 Visual C++ あるいは C/C++ などと書かれたものを選ぶ。

先に進むと、次のような画面が現れるので、

[ファイル]→[新規作成]→[プロジェクト] もしくは、画面右下の[新しいプロジェクトの作成…]を選択する。

N	スタート ページ - Microsoft Visual Studio	
771	(ル(F)) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(P) デバッグ(D)	_チーム(M) <u>ツール(T)</u> テスト(S) 分析(N) ウインドウ(W) ヘルプ(H)
	新規作成(N)	· 芯 プロジェクト(P) Ctrl+Shift+N
	開〈(O)	' 🍓 Web サイト(W) Shift+Alt+N
¢	スタート ページ(E)	*1 ファイル(F) Ctrl+N
	閉じる(C)	既存のコードからプロジェクトを作成(E)
×	ソリューションを閉じる(T)	開く
	選択されたファイルを上書き保存(S) Ctrl+S	
	選択したファイルに名前を付けて保存(A)	リモートハーションコントロールからコートを取得するか、ローカルトラ イブで何かを開きます。
	すべて保存(L) Ctrl+Shift+S	次からチェックアウト:
	ソース管理(R)	 Visual Studio Team Services
₽	ページ設定(U)	
-	印刷(P) Ctrl+P	□ プロジェクト / ソリューションを開く
	アカウントの設定(I)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
×	終了(X) Alt+F4	── フォルジーを開く
	HXXL	🎂 Web サイトを開く
		N 1+771-
	ローカルで開くプロジェクト、クリューションおよびファク 表示されます。	7-14L
	Git リポジトリン かのソーフ 笹亜ゴロバイダーのリエー	- #7kt # 新しいプロジェクト
	インインしている他のデバイスの最近のリストに表示	10.116、2 いたす。 ブロジェクト テンプレートの検索 の -
		会近使用したフロジェクトテンフレート:
		使用する新しいプロジェクト テンプレートがここに表示されます。その一覧け個人 マカウントとキローラング ます
		い 見は国人バガンドとして、ノノレムタ。
		新しいプロジェクトの作成

すると次のような画面が現れる(次頁)ので、

1. 左の [テンプレート] の中の [Visual C++] を選択する (最初から選択済みのはず)。

- 2. 中央の [Win32 コンソールアプリケーション] を選択する。
- 3. [名前(N)]欄に独自のプロジェクト(関連ファイル群をひとまとめにしたもの)の名前を入力する。 ※日本語は使わず半角英数字のみで入力するのが無難
- 4. 右下の [**OK**] をクリックする。

新しいプロジェクト					? ×
▶ 最近使用したファイル		.NET Fra	amework 4.6.2 👻 並べ替え: 既	定 🚽 🗄	インストール済み テンプレート の検索 (Ctrl+E 👂 🗸
▲ インストール済み	\langle	<u>.+.+</u> C:\	Win32 コンソール アプリケーション	Visual C++	種類: Visual C++
▲ テンプレート ▲ Visual C++)	 P3	Win32 プロジェクト	- Visual C++	Win32 コンソール アプリケーションを作成するため のプロジェクトです
全般 = 7 b		N	空のプロジェクト	Visual C++	
ジスロー Win32 ▷ その他のプロジェクトの)種類		メイクファイル プロジェクト	Visual C++	
探しているものが見つか Visual Studio インスト・	らない場合 -ラ-を開く				
▶ オンライン					
名前(<u>N</u>): Con	nsoleApplication1	$>$ $_{3}$)		
場所(<u>L</u>): ¥¥s	sv-home01¥vol_ho	me01¥hc	ome¥kanamori.yoshihir.ft¥docume	ents¥visual studio 2017¥Projects •	参照(<u>B)</u>
フラユーション名(<u>M</u>): Col	nsoleApplication I				ソース管理に追加(U)
					 OK キャンセル

次に現れる画面で [次へ>] をクリックして、その次に現れる画面で

- 1. [コンソールアプリケーション] を選択する。
- 2. [**空のプロジェクト**] にチェックを入れる。
- 3. [**完了**] をクリックする。

Win32 アプリケーション ウィザード - ConsoleApplication1 ? X							
 C:\	ション設定						
概要 アプリケーション設定	 アブリケーションの種類: Windows アブリケーション(W) コンソール アブリケーション(D) 1 DIL(D) スタティック ライブラリ(S) 追加のオブジョン・ 空のプロジェクト(E) 2 シンボルのエクスボート(※) ブリコンパイル済みヘッダー(P) 	共通ヘッダー ファイルを追加:					
		〈前へ 次/3 完了) キャンt	ZIL			

すると次のような画面が現れる。

 ✓ ConsoleApplication 1 - Microsoft Visual Studio ファイル(E) 編集(E) 表示(M) プロジェクト(P) ビルド(B) デバッグ(D) チーム(M) ツール(D) テスト(S) 分析(M) ウィンドウ(M) ヘルプ(H) ◎ • ◎ 認 • 🖕 💾 💾 ジ • ○ ● Debug • ↓ 86 • ▶ ローカル Windows デバッガー • 声 ₌ 	▼ & クイック起動 (Ctrl+Q)	P – 🗆 🗙 Yoshihiro Kanamori 👻 YK
2 Ψ-Γ- ΣΟΣΖΕ-5- Υ-ΡΦΫΟΥΧ	ソリューション エクスプローラー ● ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ② ② ② ② ○ ② ○ ② ○ ③ ○ ③ ○ ③ ○ ③ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ・ キ× ・ 「「」」 ・ ・ ・ ・ ・ ・
	(名前) ブロジェクト名を指定します。	
プロジェクト 'ConsoleApplication1' の作成 プロジェクトの作成に成功しました。		↑ ソース管理に追加 🔺 🔡

ここで、上部の**[Debug]** と書かれた部分をクリックして**[Release]** に変更し、右側の**[ソースファイル]** を マウスの右ボタンでクリックする。そこで現れるメニューの**[追加]→[新しい項目]** を選ぶ。すると 次の画面が現れる。

新しい項目の追加 - Cor	nsoleApplication1					? ×
▲ インストール済み		並べ替え	既定	• # E		インストール済み テンプレートの検索 (Ctrl+E 🔎 🗸
▲ Visual C++ コード	C	Ľ	C++ ファイル (.cpp)	D	Visual C++	種類: Visual C++ C++ ソーフコードを会むファイルを作成します
データ リソース Web ユーティリティ プロパティシート HLSL グラフィックス		ĥ	ヘッダー ファイル (.h)		Visual C++	C++)-A J-1280//1//21FMU&9。
▶ オンライン						
名前(<u>N</u>):	Source.cpp					
場所(<u>L</u>):	¥¥sv-home01¥vol_h	ome01¥ho	me¥kanamori.yoshihir.ft¥d	ocuments¥visual studio 2017¥I	Projects¥Cor •	参照(B) 2 追加(A) キャンセル

- 1. [C++ ファイル(.cpp)] をクリックして選択する。
- 2. 右下の [追加] をクリックする。

次に、左側に入力可能な空白の空間が表示されるので、プログラムのソースコードをコピー&ペーストするか キーボードから入力する。



いよいよソースコードをコンパイルする。上部のメニューにある **[ビルド]→[ソリューションのビルド**] を 選択するか、**[ローカル Windows デバッガー**] をクリックする。



すると次のような画面(次頁)が出てくるので、[はい]をクリックすると、コンパイルが行われ、 コンパイルが成功すればプログラムが実行される。

Microsoft Visual Studio	×
このプロジェクトは変更されています(1):	
ConsoleApplication1 - Release Win32	
ビルドしますか?	
はい(Y) いいえ(N) キャンセル	
□ 今後このダイアログを表示しない(D)	

コンパイルエラーがあった場合は、次のようなダイアログボックスが出てくるので、[いいえ]を選択し、 画面下の [出力] のところに表示されたエラーメッセージを参考にして、ソースコードを修正する。 修正が終わったら、また [ビルド]→[ソリューションのビルド]をクリックしてコンパイルを試みる。



なお、全学計算機では、ソースコードを更新すると次のようなメッセージが出ることがある。

[保存されていない変更がない限り、変更されたファイルを再読み込みする] にチェックを入れて、

[はい] や [すべてに適用] を選んでおけばよい。

Microsoft Visual Studio	?	×
¥¥sv-home01¥vol_home01¥home¥kanamori.yoshihir.ft¥documents¥visual studio 2017¥Projects¥ConsoleApplication1¥ConsoleApplication1¥Source.cpp		
このファイルは外部で変更され、このエディターでは変更は保存されていません。 再度読み込みますか?		
□保存されていない変更がない限り、変更されたファイルを再読み込みする(R)		
(この設定は、[ツール] [オブション] [環境] [ドキュメント] で変更できます)		
はい(<u>Y</u>) すべてに適用(<u>A</u>) いいえ(<u>N</u>) すべて	無視(<u>L</u>)	